

Mini-WAN

国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所発行(No.223)

三河港湾事務所だより

2026年4月号

三河港湾事務所長 新年度あいさつ

日頃より、当事務所が実施しております三河港、衣浦港における港湾整備事業、中山水道航路における保全事業に対し、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

令和8年度を迎えるにあたり、昨年度を振り返りつつ、一言ご挨拶申し上げます。

昨年度は三河・衣浦両港の国際物流ターミナル整備事業が完了となる節目でもあり、又、港湾都市協議会総会の開催！（7月碧南市）、「みなとオアシス伊良湖」誕生！（9月田原市）、「みなとオアシス師崎」誕生！（1月南知多町）と大変賑やかな年となりました。（昨年度のMini-WAN参照）

一方、この地域の夏は記録的な猛暑日が続き、冬は何十年ぶりかの深刻な水不足、海外に目を転じますと、トランプ関税の影響、中東情勢の緊迫化など、ものづくり中部を支える西・東三河地域を取り巻く経済社会情勢は予断を許さない状況が続いています。

さて、今年度はどんな年になるのでしょうか？

当事務所職員一同、地域の皆様と一つのチームとなって、港を中心に、地域への貢献、明るい「みらい」の実現のため努力して参ります。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

「ラリー三河湾」で大人気！PCC船のひみつにふれてみよう

ラリー三河湾でブース出展！

～三河湾で活やくする“PCC船（自動車運搬船）”を楽しく知ろう～

先日開催されたラリー三河湾にて、私たちは三河湾でよく見かけるPCC船（自動車運搬船）をテーマにしたブースを出展しました。会場には多くの親子連れや地域の皆さんが訪れ、港の仕事を見て・触れて・体験する楽しいひとときになりました。



PCC船（Pure Car Carrier：自動車運搬船）ってどんな船？

PCC船は、自動車を大量に運ぶために特別につくられた大きな船です。三河湾でも海外へ向けてたくさんの車が出荷されており、地域にとってとても大切な存在です。

◆クイズでチャレンジ！

子どもたちに人気だったのが「PCC船クイズ」

「PCC船はなにを運ぶ船？」

「自動車はどんな風に積むかな？」

など豆知識がいっぱい！

正解するとスタンプが押せ、笑顔が広がりました。

◆車の積み込み体験も！

小さな車の模型を使った積み込み体験コーナーでは、モータープールから車を釣りあげ、「どうやったらたくさん積めるかな？」「かっこいい車いっぱい積みたい！」と、参加した子どもたちは試行錯誤しながら楽しんでくれていました。



こうしたイベントを通じて、普段なかなか見ることのできない港の仕事に親しみを持っていただけたと思います。これからも三河湾の魅力や働く人々について、分かりやすくお伝えしていきます！

三河港湾事務所ホームページ <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>

三河港湾事務所公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>

みかわこうわん

三河港湾

検索



国土交通省 中部地方整備局
三河港湾事務所
公式Facebookページ



全国初！！三河湾のみなとオアシスが連携へ



令和8年3月19日、蒲郡市役所において、「三河湾みなとオアシス相互連携に関する交流・防災基本協定」の締結式が行われました。この協定は、みなとオアシスがまごおり・みなとオアシス伊良湖・みなとオアシス師崎の設置者である鈴木蒲郡市長、山下田原市長、石黒南知多町長の三市町長により、中部地方整備局三河港湾事務所の渡邊所長および愛知県の藤村港湾空港推進監が立会のもと実施されました。

当日は、各みなとオアシス運営協議会長も出席し、協定の概要説明や締結、代表者挨拶などが行われました。挨拶では、蒲郡市長から「平時の交流を深めるとともに、災害時の相互支援に取り組みたい」、田原市長から「新たな交流による賑わい創出と防災力向上を期待」、南知多町長から「三河湾という共通の財産を活かし、観光振興と災害に備え、港を活用した実効性ある支援体制を築きたい」との話がありました。

この協定は、平時の交流促進と災害時の円滑な連携を目的とした全国初の取組で、三河湾地域のさらなる活力と防災力の向上が期待されます。



「みなとオアシス」とは、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設として、国土交通省港湾局長が申請に基づき登録するものをいいます。



～あのヒーローが豊橋に！～

今年7月に60周年を迎えるウルトラマンシリーズとJR東海・豊橋市がコラボして今、豊橋市内では特別企画「希望がこだまする！光の旅路 in豊橋」を開催しています。コラボ期間中は、豊橋駅のJR線・名鉄線改札口を出ると、「ウルトラマン」がお出迎えしてくれます。(写真1)



(写真1) 駅改札前に現れたウルトラマン

早速、今回の特別企画の一つである、豊橋街中AR体験に参加してみました！この企画は、豊橋市内の5つのスポットにある二次元コードをスマートフォンで読み込むことで、巨大なウルトラマンたちがARで出現するというイベントです。

特定のスポットを目指して街中を歩いていると、街のあちこちにウルトラマンの大型装飾が！(写真2)あまりの迫りに立ち止まって見入ってしまいました！



(写真2) 街中にあったウルトラマンの大型装飾

そしてAR体験スポットに辿り着き、二次元コードを読み込んでみると…声が出てしまうほど大きなウルトラマンが現れてビックリしてしまいました！気になった方は是非体感してみてください！！

この特別企画は4月26日(日)まで開催していますので、気になった方は是非、豊橋市へ足を運んでみてください！

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル
 おおいに よくなれ みなと
0120-497-370

受付時間※ 9:00～12:00と13:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)
 ※一部の地域を除きます。

国土交通省 中部地方整備局



三河港湾事務所
 〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
 TEL 0532-32-3251

衣浦港事務所
 〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
 TEL 0569-21-2311

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>